

## 地学雑誌バックナンバー CD 作成の経緯・報告

江 藤 哲 人\*

### Report on Project to Reproduce Back Numbers of Journal of Geography on CD-ROMs

Tetsuto ETO\*

当協会の機関誌「地学雑誌」の第1巻(1889年)以来のバックナンバーが図書室に保存されてきました。古い巻号の紙質の傷みや変色の進行に対して、保存対策の必要がありました。そのためバックナンバーのCD化事業が先の当委員会で立ち上げられ、平成17年度までにほぼ完了しました。そこでこの事業の経緯と概要を報告する次第です。

このCD化事業計画が始まったのは平成9(1997)年度です。同年度の第6回理事会(H10.01.27)議事録には、当時の図書委員会委員長笠原理事の発言として、5年計画で約20年分の雑誌を1枚のCDに入れ、1巻から100巻までをCD化する計画が記されています。引き続いて同年度第7回理事会では、テストの結果1ページを1枚に収録し、Tiff形式で、またWindows版とMac版を作ることが報告されています。

平成10年度の事業計画には図書委員会予算130万円のうち、85万円をこれに充てることで計画され、第1巻から第12巻までが最初のCDに記録されました(535,552円)。更に別途、検索システムも発注されました。

以後、平成11年から当委員会委員長が長瀬理事に交代後ほぼ1年にCD1枚のペースで進行し、最終のNo.10(第109巻まで)が完成したのは、委員長が江藤に交代した平成17年度であります。

表1 雑誌の巻・発行年とCDのNo.

雑誌の巻	発行年	CDのNo.
1 ~ 12	1889 ~ 1900	1
13 ~ 21	1901 ~ 1909	2
22 ~ 32	1910 ~ 1920	3
33 ~ 45	1921 ~ 1933	4
46 ~ 66	1934 ~ 1957	5
67 ~ 87	1958 ~ 1978	6
88 ~ 96	1979 ~ 1987	7
97 ~ 103	1988 ~ 1994	8
104 ~ 107	1995 ~ 1998	9
108 ~ 109	1999 ~ 2000	10

これまでの総事業費は約570万円に達しています(他にアルバイト費用がかかっています)。

雑誌の巻・発行年とCDのNo.との関係は表1の通りです。

保存用のCDは図書室のハードディスクに収録してあるほか、銀行の貸し金庫にCD一式を保管し、更に産総研図書室に一式を、保存を前提に寄贈することになっています。国会図書館への寄贈も検討する必要があります。

CDは本来の目的である保存のほかに希望者には有料頒布も行ない、平成16年度までに114枚

\* 東京地学協会図書委員会委員長  
横浜国立大学教育人間科学部

\* Chairperson of the Board of the Library, Tokyo Geographical Society  
Yokohama National University

の CD を頒布しました。頒布価格も当初の価格（個人会員 2,625 円，法人会員 3,750 円，非会員・個人 4,200 円，法人 5,250 円）から大幅に引下げ，現在では会員 2,100 円，非会員 3,150 円（個人・法人とも）としています。

平成 18 年度現在，110 ～ 112 巻および総目次（第 1 ～ 109 巻）の CD 化が完了間近の状況であり，更に地学雑誌より古い「東京地学協会報告」全

18 巻（1879 1896）の CD 化を進めています。

当協会では上記 CD の有効活用を願っています。その一環としまして図書委員会は古い雑誌から興味深い論文を紹介する記事を今後の雑誌に掲載することと致しました。図書委員の専門分野に片寄る面は否めませんが，継続していきたいと考えています。図書委員以外のかたからも，この趣旨に沿った原稿を受け付けます。